

全事研滋賀大会のシンボルマークとキャッチフレーズが  
全事研理事会で正式に承認されました！！



### シンボルマーク



滋賀の象徴、琵琶湖。琵琶湖岸にあるヨシ（葦）の群生は、湖国滋賀の代表的な風景です。ヨシ（葦）は風が吹いて倒れても、折れることなく起き上がり、やがて上に向かって伸び、広がって群生を作ります。実は、そのヨシ（葦）には大きな役割があり、水を浄化し、沢山の生きものをはぐくみ、刈り取ったあとも、日よけや屋根などに使われ、人々の暮らしを支えています。組織をもって環境を変える、私たちの役割と共通する部分を感じて、「しが」の平仮名を用いて、ヨシ（葦）と美しい琵琶湖をつかい、大きくつつみこむ優しさをイメージしました。

力強くしなやかなヨシ（葦）のように私たちもありたいものです。

### キャッチフレーズ

古湖(ここ)から はじめよう つながろう  
～三方よしで新たな風を～

琵琶湖は日本一大きな湖として知られていますが、400万年以上の歴史をもつ世界有数の古代湖としても有名です。はるか昔から悠久の時を経て、いつも「しが」の人々の営みを静かに見守ってきた琵琶湖。

私たちは、古湖(ここ)から行動を起こし、思いを共有する全国の仲間とつながりましょう。そして、近江商人の経営理念「三方よし」(売り手よし・買い手よし・世間よし)の教えのもと、子どもの豊かな育ちのために、事務職員よし・学校よし・地域よしを目指し、新たな風を共に起こしていきましょう。

## 全事研滋賀大会実行委員会の動きについて

R6.1.18 運営委員会    R6.3.8 企画委員会

### ①旅行業者の選定について

- ・R6.1月の運営委員会で仕様書の内容を参加者ファーストで検討しました。
- ・R6.3月の企画委員会で旅行業者プロポーザルを実施しました。



### ②大会のオンライン配信について

- ・現地参集と(メリハリを付けた)オンライン配信を計画しています。
- ・地元企業様の協力を得ながら配信することができないか模索しています。

### ③サブテーマについて

- ・R6.1月の運営委員会で三役会から提示された原案(11案)を元に各部でサブテーマを検討しました。
- ・各部からはサブテーマに研究課題『学びの環境整備』や滋賀らしさを含めたいという意見が出ました。
- ・後日、三役会がさらにブラッシュアップさせて、案を一つに絞りました。

### ④スタッフポロシャツのカラーについて

- ・琵琶湖をイメージした”ジャンプブルー”に決定しました!



### ⑤全事研滋賀大会にかかる予算要求書について

- ・大会実行委員会・本大会各部にかかる予算要求書の作成がスタートしました。
- ・財務面でも本格的な動きが始まりました!

### ⑥大会会場について

- ・メイン会場の”びわ湖ホール”とその周辺施設7会場で、全国の仲間をお迎えする予定です。
- ・施設使用料や昼食会場への移動などの様々な検討課題が出てきましたが、運営部が中心になって、皆で知恵を絞って課題解決に向けて奮闘しています!

### ⑦名札用ネックストラップについて

- ・只今、総務部は会員の皆様に名札用ネックストラップをお届けするため鋭意奮闘中です。R6年度中にお渡しできる予定です。ネックストラップは大会をアピールする強力なアイテムになりますので、お手元に届きましたら是非ご活用ください! (滋賀らしさがあふれるデザインになっていますので、お楽しみに…)

これから学校は年度末・年度始めの繁忙期に入りますが、大会実行委員会は大会開催に向けてさらにアクセルを踏み込んでいきます! スムーズに加速できますよう引き続き会員の皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

各部が本格的に動き始めました。今後の実行委員会だよりで各部の取り組みをクローズアップしてお伝えしていきます。



## PR第二弾チラシ

2月の全事研セミナーで滋賀大会のPR版第2弾を配布していただきました！  
今回は琵琶湖の風景を広報係長が撮影したものです。今後も滋賀のいろいろな写真を集めますので、会員の皆様からのご協力をいただけると嬉しいです！



ここ  
古湖から はじめよう つながろう  
～ 三方よしで新たな風を ～

# 第57回全国公立小中学校事務研究大会 滋賀大会

 期日：令和7年7月31日(木)～8月1日(金)  
会場：びわ湖ホール 他 大津市内会場  
主催：全国公立小中学校事務職員研究会  
主管：全国公立小中学校事務職員研究会滋賀支部

【撮影 滋賀大会実行委員会広報部】



# 第57回全国公立小中学校事務研究大会 滋賀大会

ここ  
古湖から はじめよう つながろう  
～ 三方よしで新たな風を ～

令和7年7月31日(木)～8月1日(金)

 琵琶湖は日本一大きな湖として知られていますが、400年以上の歴史をもつ世界有数の古代湖としても有名です。はるか昔から悠久の時を経て、いつも「しが」の人々の営みを静かに見守ってきた琵琶湖。私たちは、古湖(ここ)から行動を起こし、思いを共有する全国の仲間とつながりましょう。そして、近江商人の経営理念「三方よし」(売り手よし・買い手よし・世間よし)の教えのもと、子どもの豊かな育ちのために、事務職員よし・学校よし・地域よしを目指し、新たな風を共に起こしていきましょう。

【撮影 滋賀大会実行委員会広報部】